

しょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかい だい かい
障害者差別解消支援地域協議会 第1回

エイチ
H 30. 7. 10

しりょう
資料5-2（パンフレット簡易版）A4版縦型両面

みんなで知ろう

だれ きょうせい しゃかい め ざ せいてい
誰もが共生する社会を目指して制定しました！

とうきょうとしょうがいしゃ り かいそくしんおよ さべつかいしょう すいしん かん しょうれい
東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例

へいせい ねん がつついたちしこう
平成30年10月1日施行

ポイント

1 「合理的配慮の提供」の義務化

2 紛争解決の仕組みの整備

3 広域支援相談員の設置

1 「合理的配慮の提供」を義務化します

しょうがいしゃさべつかいしょうほう みんかんじぎょうしゃ ごうりてき ていきょう どりよく ぎ む と
障害者差別解消法において、民間事業者の「合理的配慮の提供」は努力義務ですが、都

しょうれい しょうがいしゃさべつかいしょう とりくみ いっそうすす ぎ む
条例では、障害者差別解消のための取組を一層進めるため、義務としました。

つまり、民間事業者も「合理的配慮の提供」を行わなければなりません。

しょうがいしゃさべつかいしょうほう
障害者差別解消法

ふとう さべつてきとりあつか ぎょうせいきかん みんかんじぎょうしゃとも きんし
不当な差別的取扱い 行政機関、民間事業者共に禁止

ごうりてきはいりょ ていきょう ぎょうせいきかん ぎ む みんかんじぎょうしゃ どりよく ぎ む
合理的配慮の提供 行政機関は義務、民間事業者は努力義務

とうきょうと じょうれい 東京都の条例

ふとう さべつてきとりあつか ぎょうせいきかん みんかんじぎょうしゃとち きんし
不当な差別的取扱い 行政機関、民間事業者共に禁止

ごうりてきはいりょ ていきょう ぎょうせいきかん みんかんじぎょうしゃとち きむ
合理的配慮の提供 行政機関、民間事業者共に義務

ふとう さべつてきとりあつか
不当な差別的取扱いとは？

せいとう りゆう しょうがい ていきょう きよひ ていきょうばしょ
正当な理由がないのに、障害があることで、サービス提供の拒否したり、提供場所や

じかんたい せいげん
時間帯を制限したりすることなどをいいます。

ごうりてき ていきょう
合理的配慮の提供とは？

しょうがいしゃ てだす ひつよう はいりょ いし つた ふたん おも はんい
障害者から、手助けや必要な配慮についての意思が伝えられたとき、負担が重すぎない範囲

で、たいわ たいおう
で、対話にもとづいて、必要かつ合理的な対応をすることをいいます。

しょうがい りゆう にゅうてん きよひ ふとう さべつてきとりあつか がいとう
障害を理由として、入店を拒否することは不当な差別的取扱いに該当します。

ほじょけん にゅうてんきよひ きんし
補助犬の入店拒否は、禁止されています。

ひつたん しゅわ よ あ たんまつ ほんにん ほうほう
筆談、手話、読み上げ、スマホ、タブレット端末など、ご本人にあった方法でコミュニケー

ションをと ごうりてきはいりょ ていきょう
ションを取ることは、合理的配慮の提供といえます。

2 ふんそうかいけつ し く せいび 2 紛争解決の仕組みを整備します

そうだんしえん おこな かいけつ じあん ふんそうかいけつ し く かいけつ はか
相談支援を行っても解決しない事案について、紛争解決の仕組みによって解決を図ります。

あら ちょうせいいいんかい せっち かんこく こうひょう おこな きてい
新たに調整委員会を設置し、あっせん、勧告、公表が行えるよう規定をしました。

※ ちょうせいいいんかい こうせいちゅうりつ たちば おこな だいさんしゅきかん
※ 調整委員会は、公正中立な立場で、あっせんを行う、第三者機関です。

しょうがいしゃさべつ かん じあん
障害者差別に関する事案

じぎょうしゃ
事業者

しょうがいしゃとう
障害者等

かいけつ
解決しないとき



ふんそうかいけつ し く ちょうせいいいんかい
紛争解決の仕組み（調整委員会）

あっせんのもと
あっせんの求め

あっせん

かんこく
勧告

こうひょう
公表

3 こういきしえんそうだんいん せっち 広域支援相談員を設置します

しょうがいしゃさべつ そうだん てきかく おう とうきょうと こういきしえんそうだんいん せっち
障害者差別にかかる相談に的確に応ずるため、東京都に広域支援相談員を設置します。

こういきしえんそうだんいん しょうがいしゃさべつ かん そうだん せんもんてき う つ しょうがいしゃ そうだん
広域支援相談員は、障害者差別に関する相談を専門的に受け付け、障害者からの相談だけ
でなく、みんかんじぎょうしゃ そうだん おう
民間事業者からの相談にも応じます。

とうきょうとしょうがいしゃけんりようご とうきょうとこういきしえんそうだんいん
東京都障害者権利擁護センター（東京都広域支援相談員）

TEL：03-5320-4223 FAX：03-5388-1413

たいおうじかん へいじつこぜん し こ こ じ
（対応時間 平日午前9時から午後5時まで）

「障害の社会モデル」の考え方に基づいて制定しています。

りかい ぶんか いっしょ こうどう
理解を深め、一緒に行動しましょう。

このパンフレットに関する問い合わせ先：

とうきょうとふくしほけんきょくしょうがいしゃしきくすいしんぷけいかくか
東京都福祉保健局障害者施策推進部計画課

〒163-8001 とうきょうとしんじゅくにしんじゅく ちょうめ ばん ごう
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

TEL：03-5320-4559 FAX：03-5388-1413

すけだちくんはきょうせいしゃかいじつげんむしょうがいしゃりかいそくしん
すけだちくんは共生社会実現に向けた障害者理解促進キャラクターです。



とうきょうとふくしほけんきょく
東京都福祉保健局